早稲田大学日本語教育研究センター
Visit https://www.waseda.jp/inst/cjl/about/volunteer/

2019年度秋学期
日本語授業ボランティアの募集（9/26-10/14）

「Pricelessな財産になった・・・」日本語授業ボランティア

早稲田大学　日本語教育研究センター（以下、日本語センター）では、日本語授業ボランティアを募集しています。毎学期、約200名が登録し参加しています。通常15週間科目に加え、3～6週間で開講される短期科目もありますので、ぜひ参加してみてください。

早稲田大学では、世界各国からの優秀な留学生が5,600名以上学んでいます。日本語センターでは、留学生2,300名以上を対象として日本語科目を開講しており、その学習効果を高めるために、日本語授業ボランティアを必要としています。

日本語授業では、ロールプレイやディスカッション、プレゼンテーション、グループ活動などさまざまな場面で、より効果的な日本語学習を実現していくことをめざしています。この主旨に賛同してくださる早大生にご協力をお願いします。具体的には、担当教員の指示に従って、ディスカッションのパートナーになったり、留学生と一緒にプロジェクト活動に参加したり、日本語のパートナーとして、日本語学習支援をしていただきます。

留学フェアに参加されている早大生のみなさんをはじめ、海外留学、国際交流、異文化間コミュニケーション、日本語、日本文化、ボランティアに関心のあるあなたのご応募をお待ちしております。

さらには、この授業ボランティアから、優秀な早大生の皆さんと優秀な留学生とのエキサイティングな出会いや発見があることを期待しています！

詳細は以下のURLをご覧ください。

https://www.waseda.jp/inst/cjl/about/volunteer/

手続きは簡単：　応募から、ボランティア開始まで

◆対象　早大学部生・大学院生

◆申込手続きの流れ【重要】

1．エントリー期間

1次募集：　9/26（木）～9/30（月）　9:00
2次募集：　10/9（水）～10/14（月）　9:00

上記エントリー期間内に日本語センターウェブサイトボランティア募集ページ（https://www.waseda.jp/inst/cjl/about/volunteer/）に掲載されている申請フォーム「【早大生対象】日本語授業ボランティア募集」より、ボランティアとして参加を希望する曜日時限を申請してください。

2．日本語センターにて、申請いただいた曜日時限をもとに、募集している日本語科目とマッチングを行います。

3．日本語センターより、担当いただく日本語科目をWasedaメール宛にお知らせします。

4．担当教員より、ボランティア活動内容について連絡があります（発表翌日から1～2週間以内）。

5．ボランティア担当者として、CourseN@viにゲスト登録されます。

6．担当教員より指示のあった授業にボランティアとして参加してください。

問合せ：
日本語センター
cjl-4f@list.waseda.jp

【体験談】
先輩Aさん「海外に留学して、現地の学生にいろいろお世話になりました。今度は、そのお返しということで、早稲田大学に留学してきた留学生をサポートしたいと思って、ボランティアに参加しました。」

先輩Bさん「留学先の大学で、日本語のTAみたいなことをしました。でも自分では自由に使える日本語を、外国人の学生にうまく教えるのは難しいです。これから海外留学を考えている人は日本語授業ボランティアに参加すれば、留学生の気持ちを知ることもできたり、逆に留学の疑似体験ができるようなところがあり、参考になると思います。何より、優秀な留学生と出会えてよかったです。」